



学校と地域の新たな試み

平成23年1月28日

横浜市立東山田中学校コミュニティハウス 竹原 和泉



東山田中学校 プロフィール 中学校にあるコミュニティハウス 地域と学校をむすぶために





東山田中学校プロフィール

コミュニティスクールとして

東山田中学校 プロフィール



- 横浜市都筑区に2005年春開校
- 神奈川県初のコミュニティスクール
- 生徒数：895名 学級数：26
- 中学校区に3つの小学校



都筑区

横浜市北部に位置し、豊かな自然を残しつつ、港北ニュータウンを中心に都市の風景がひろがっている。人口18万人（平均年齢37歳）で1994年都筑区誕生後の転入者が60%を占めている。

学校運営協議会



● メンバー

地域の人（6名）保護者（2名）学識経験者（2名）
コミュニティハウス（1名）学校（4名） 計15名

● 歩み

毎月1回 水曜日 開催

● 活動内容

学校運営・教育活動の審議
生徒・教職員との情報交換会
学校支援地域本部との情報共有
学校関係者評価
Hot-Lineの発行

学校運営協議会とは・・・

地域住民や保護者などが、一定の権限を持って学校運営に参画し、地域に開かれた学校（コミュニティスクール）を推進する制度です。
学校の基本的な方針の承認や学校運営に対して、校長・教育委員会へ意見を述べるすることができます。

5

特色ある活動



● 3年間を通じたキャリア教育

1年・・・プロに学ぶ
2年・・・職場体験
3年・・・模擬面接

● 地域で活動する中学生

地域行事で演奏する 吹奏楽部
盆踊り・町内会運動・防災訓練のボランティア

● 小中連携の推進

小学校卒業式でピアノ演奏・部活動交流
教職員の合同研修 コミュニティカレンダー



6



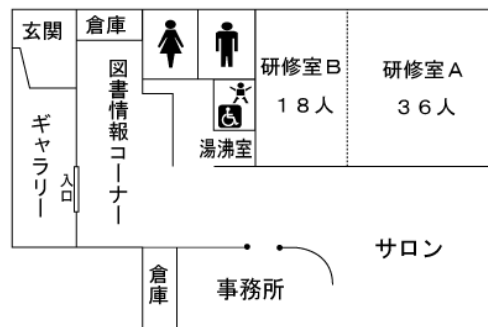
中学校にあるコミュニティハウス

人と情報をむすぶ場

コミュニティハウス



図書情報コーナー



中庭

サロン



ある日のサロン

中学校の中庭に面した
380㎡の市民利用施設



中庭



- 子どもも大人も一緒につどい学ぶ場
- 地域と学校をむすぶ場



小中学生と大人のビデオ創作教室



夏休みの小学生キャンプ
中学生のボランティア活動

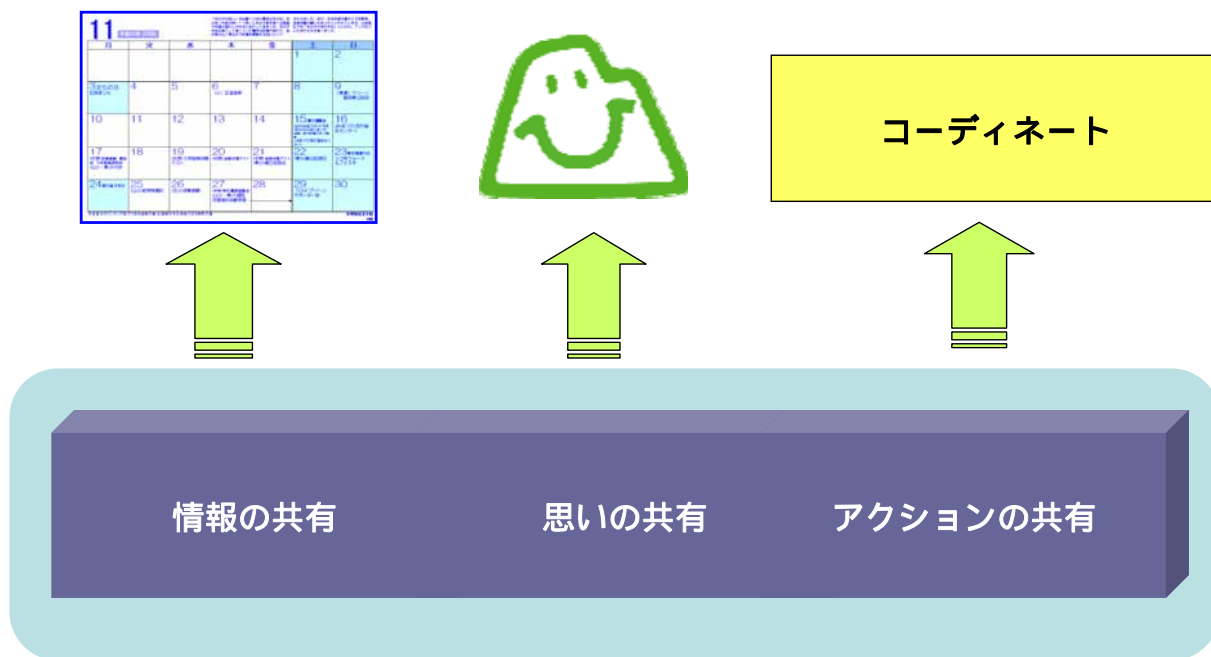


おやこのひろば



地域と学校をむすぶために

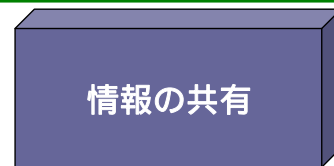
地域と学校をむすぶために



地域と学校をむすぶために



- コミュニティカレンダー (H18年～)
- ホームページ (H22年～)



11	月	火	水	木	金	土	日
						1	2
3 文化の日 国民のつどい	4	5	6 (祝) 国土の日	7	8	9 (祭日) クリーン 運動会山田小	
10	11	12	13	14	15 東り運動会 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	16 JAまつり色だ踊 台センター	
17 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	18	19 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	20 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	21 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	22 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	23 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	
24 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	25 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	26 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	27 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	28 山田小・東り運動会 山田小・東り運動会	29 グリーン サポーター会	30	

小中4校と地域の情報を掲載



ボランティアが運営する
中学校区のHP

地域と学校をむすぶために



● シンボルとしてのやまたらう



公募・決定



思いの共有



手作りの着ぐるみ

やまたらうです。よろしく！
わたしたちのまちのシンボルマークです。
東山田中学校区はひとつのコミュニティです。
まちのみんなで協力して、住みやすく、
子どもたちにとっても、大人にとっても良い環境を、
つくりたいと思っています。

H19年 シンボルマーク公募・決定
H20年 愛称公募・決定



グッズ

地域と学校をむすぶために



● キャリア教育

学校支援地域本部がコーディネート

アクションの共有

✓ 1年生 プロに学ぶ会
30人のプロにインタビュー
CM作り



✓ 2年生 職場体験
地域企業77か所で3日間体験
タウンワーク作成



✓ 3年生 模擬面接
本番さながらの面接指導



東山田中学校の特色として



「学校の応援団」「辛口の友人」としての
学校運営協議会

人と情報があつまる「場」コミュニティハウス

地域コーディネーターのネットワーク

15

地域と学校をむすぶために



● コーディネートのヒント

コミュニケーション

小さな成功体験の共有

継続できるような工夫

16



● 教職員も保護者・地域の人も

「わたしのまち」
「わたしたちの学校」
という意識を！

学校を核としたまちづくりへ・・・



あ ゆ み

- ・平成17年 横浜市立東山田中学校開校
神奈川県初のコミュニティスクールとしてスタート
- ・平成18年 全国に先駆けコミュニティカレンダー作成
地域による東山田中学校キャリア教育のコーディネート始まる。
- ・平成19年 文部科学省「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究」 中学生のキャリア教育支援 中学校区のシンボルマーク作成
「10年後の社会人」作成
- ・平成20年 シンボルマークの愛称公募・投票の結果「やまたろう」に決定
- ・平成21年～ 文部科学省学校支援地域本部事業受託
- ・平成21年 「10年後の社会人 改訂版」東山田中学校キャリア教育DVD作成
- ・平成22年 ホームページ「やまたろうねっと」<http://www.yamataro.net/>開設
小学校3校と中学校のための学校支援ボランティア養成講座実施